

# 耳鼻咽喉科

# 名古屋大学医学部附属病院



病院長名	石黒 直樹
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地
交通案内	JR中央線「鶴舞駅(名大病院口)」下車 徒歩3分 名古屋営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩8分

## 病院の特徴

名古屋大学では従来より、卒前から卒後に至る一貫した臨床医学教育を実現するために、『総合医学教育センター』を設置するとともに、2008年度からは、初期研修後の専門医育成も支援するために、『卒後臨床研修・キャリア形成支援センター』として機能充実を図り、研修サポート体制の拡充を行った。これにより、名大研修の特徴である関連病院と密接に連携した質の高い臨床教育をより円滑に推進できるようになった。すなわち、2年間の初期研修のみならず、後期・専門研修のキャリアパス整備とキャリア形成の積極的支援など、後期研修や専門研修においても、病院として責任を持った体制が確立したと言える。各種教育ツールを一括管理してシミュレーションによるトレーニングを進めるとともに、OJT(On the Job Training)を重視して臨床手技の習得が速やかに行われるように力を注いでいる。

## 主な連携施設

名古屋第一赤十字病院、中部労災病院、刈谷豊田総合病院、名古屋医療センター、小牧市民病院、半田市立半田病院、県立多治見病院、公立陶生病院、トヨタ記念病院、岡崎市民病院、稲沢市民病院、常滑市民病院、公立西知多総合病院、名古屋セントラル病院、津島市民病院、松波総合病院、愛知県がんセンター中央病院、あいち小児保健医療総合センター、国立長寿医療研究センター

## メッセージ

指導医  
医局長 平松 真理子



若い先生方にはさまざまな患者様と出会い、多くの症例を経験していただきたいと思っております。知識や技術を学びながら成長し、耳鼻咽喉科の面白さを感じるような研修プログラムを用意しています。そのため、研修期間中は関連病院、大学病院などを数か所経験していただく予定です。

大学では、内耳画像検査、人工内耳手術、機能温存を目指した頭頸部がん治療、ナビゲーション手術など専門性の高い治療と研究を行っております。それぞれの分野の専門家がいたのでどの分野においても知識をつけることができます。

また、臨床だけでなく、研究にも触れていただく予定です。学会発表、論文執筆に関して精力的に指導しており、大学院生の多くは卒業までに論文を公表することができています。

当教室は様々な大学の出身者が在籍しております。女性医師も多く女性医師の入局も歓迎しております。育休取得も可能です。復帰後のサポートも本人の希望に合わせて行っております。医局の雰囲気は和気あいあいとしており、歓送迎会をはじめとする飲み会、学会先での親睦会、医局旅行など楽しい行事も沢山ありますので、皆さまの入局をお待ちしております。

また、臨床だけでなく、研究にも触れていただく予定です。学会発表、論文執筆に関して精力的に指導しており、大学院生の多くは卒業までに論文を公表することができています。

当教室は様々な大学の出身者が在籍しております。女性医師も多く女性医師の入局も歓迎しております。育休取得も可能です。復帰後のサポートも本人の希望に合わせて行っております。医局の雰囲気は和気あいあいとしており、歓送迎会をはじめとする飲み会、学会先での親睦会、医局旅行など楽しい行事も沢山ありますので、皆さまの入局をお待ちしております。

## 募集要項

採用予定人数	8人	
給与/月額	月額約20万円に加え、該当する場合に手当(通勤手当、超過勤務手当、夜勤手当、特殊勤務手当(夜間診療業務手当等))を支給	
当直回数/月	約3~4回/月	
当直料/回	20,000円/回	
その他	平日日勤帯の外勤等(週1日まで)可	
応募連絡先	担当者	平松 真理子
	電話番号	052-744-2323
	Eメール	hmariko@med.nagoya-u.ac.jp

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

名古屋大学医学部附属病院耳鼻咽喉科専門研修プログラム

### 【研修目標】

耳鼻咽喉科医師としての人格の涵養に努め、耳、鼻、副鼻腔、口腔咽喉頭、頭頸部の全ての領域において幅広い臨床能力を習得し、「国民に良質で安心な標準的医療を提供できる」専門医を育成することを目標とする。

### 【研修期間】

4年

### 【研修スケジュール】

基幹研修施設である名古屋大学医学部附属病院と関連研修施設において、それぞれの特徴を生かした耳鼻咽喉科研修を行い、耳鼻研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験する。また、プログラムに定められた研修の評価は施設ごとに専攻医、指導医、プログラム責任者で実施し、4年間の研修修了時にはすべての領域の研修到達目標を達成する。さらに、4年間の研修中、認定されている学会での発表を最低3回は行う。また、筆頭著者としての論文執筆・公表を学術雑誌に最低1編は行う。



# 名古屋市立大学病院



病院長名	小椋 祐一郎
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車3番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

## 病院の特徴

当院は808床の病床、30の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。

外来診療棟、病棟・中央診療棟に続き、近年増加するがん患者さんに対し、高度な診断や先端治療を併用する集学的な治療が行えるように、平成24年には喜谷記念がん治療センター（東棟）を開院しました。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受けると共に、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

名古屋市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラム

1. 基幹施設は名古屋市内、連携施設は愛知県内を中心に東海地区の都市部に広く分布し、高度診療と地域医療の幅広い研修が可能です。
2. 基幹施設と連携施設で、手技手法は標準化されており、研修施設が変わっても同等のスキルを身につけることができます。
3. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の専門分野は多く、それぞれのグループに所属することで、より深く研修を積むことが可能です。
4. 名古屋市立大学が主催する研修・研究会は多く、知識や経験を共有できることはもちろん、発表することもできます。
5. 基幹施設では自由に参加できる症例検討会や手術カンファレンスを開催しています。また、専門医試験に特化した専攻医向けの勉強会を毎月開催しています。

### <研修モデル>

コース	a	b	c
1年目	基幹	連携	連携
2年目	連携	基幹	基幹
3年目	連携	連携	がんセンター
4年目	連携	連携	がんセンター

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHPを参照

[http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist\\_prg/dept.html](http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html)



## 主な連携施設

一宮市立市民病院、総合大雄会病院、海南病院、江南厚生病院、春日井市民病院、名古屋市立東部医療センター、名古屋第二赤十字病院、愛知県がんセンター中央病院、豊田厚生病院、安城更生病院、豊橋市民病院、成田記念病院、三島中央病院 など

## メッセージ

都市型大学病院で高度医療を、  
東海地区基幹病院で地域医療を実践。

耳鼻いんこう科 部長 村上 信五



名古屋市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科プログラムは、基幹病院と連携施設が密に連携して作成しました。診断から検査、手術までのプロセスを有機的に組み入れており、標準以上の高度なスキルを身につけることができます。また、臨床に関連する研究テーマも豊富で、リサーチマインドのある専門医の育成を目指しています。臨床と研究のバランスのとれたプログラムで、高度なスキルを身につけたい専攻医をお待ちしています。

耳鼻咽喉科



## 募集要項

採用予定人数	数十人 ※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定	
給与／月額	228,000円～478,000円 (勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)	
当直回数／月	4回程度(診療科により異なる)	
当直料／回	24,000円～34,000円	
その他	年間有給休暇20日間、通勤手当、協会けんぽ、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
応募連絡先	担当者	医学・病院管理部教育研究課医療人育成係 専攻医募集担当
	電話番号	052-853-8545
	Eメール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

# 藤田保健衛生大学病院

平成30年1月 新棟オープン



病院長名 湯澤 由紀夫

所在地 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98

交通案内 名鉄線名古屋駅より(22分)前後駅下車、名鉄バス(15分)「大学病院」下車 / 桜通線名古屋駅より(35分)徳重駅下車、名古屋市営バス徳重13系統または名鉄バス(16分)「大学病院」下車 / 鶴舞線伏見駅より(21分)原駅下車、名古屋市営バス徳重13系統(33分)「大学病院」下車

## 病院の特徴

当院は名古屋市に隣接しており、道路を渡ると名古屋市という好立地にあります。多種多様な疾患に対応しており、DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」で当院のDPC件数が全国の大学病院の中で第1位となりました。(平成26・27年度)

当科では「確実な医療技術と心ある診療」をスローガンに掲げ、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の良質な医療を提供することをモットーとして日常診療に携わっています。

また、大学病院の責務の一つとして最新医学の進歩のためにも臨床的、基礎的研究を重ね、その発展に貢献しています。

## 主な連携施設

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院

大同病院

## メッセージ

指導医  
教授 内藤 健晴



当科では、耳、鼻、口腔、咽頭、喉頭そして頭頸部領域全般にわたり多くの疾患の診断・治療を行っています。また、耳鼻咽喉科専門医の診療が必要と判断された耳鼻咽喉科救急(気管・気管支異物、食道異物、急激な気道狭窄、頸部膿瘍、めまい症、鼻出血など)においては24時間対応可能な体制をとり、治療を担っています。

その他、鼻咽腔閉鎖機能不全による構音障害や音声障害(声がれ、発声障害)の診断・治療、卓越した画像診断技術、頭頸部癌の診断・治療、終末期医療など耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患を広く診療しています。研修医の教育には、教室員全員が携っており、当科での臨床研修は耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の多くの疾患について研修することができ、最適な環境が整っていると自負しています。

耳鼻咽喉科

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

藤田保健衛生大学大学病院耳鼻咽喉科専門研修プログラム

### 【研修目標】

耳、鼻・副鼻腔、口腔・咽頭、喉頭、頭頸部の全ての領域において幅広い臨床能力を習得し、「国民に良質で安全な標準的医療を提供できる」専門医を育成することを目標とします。

### 【研修期間】

4年

### 【研修スケジュール】

1年目は藤田保健衛生大学病院で耳鼻咽喉科の基本的知識、診療技術を習得します。2年目、3年目は藤田保健衛生大学病院で頭頸部がんを含めた耳鼻咽喉科疾患全般についてより高度な診療技術を習得します。4年目の3ヶ月間は、救急疾患を多く取り扱う藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院、大同病院のいずれかで研修を行います。最後の9ヶ月間は、藤田保健衛生大学病院でこれまでに習得した知識、技術を生かして耳鼻咽喉科専門領域に特化した研修を行います。



▲気管支異物摘出術



▲鼻内視鏡手術

## 募集要項

採用予定人数	4人
給与/月額	基本給:月額268,840円 別途、賞与、その他各種手当、その他支給あり
当直回数/月	4回/月
当直料/回	当直12,000円/回 オンコール手当7,000円/回
その他	
応募連絡先	担当者 櫻井 一生
	電話番号 0562-93-9291
	Eメール ksakurai@fujita-hu.ac.jp

# 愛知医科大学病院



病院長名	羽生田 正行
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

## 病院の特徴

当院は1974年に開院した大学病院です。充実した設備と最新の診療体制を整え、名古屋市東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。特定機能病院、高度救命救急センター、基幹災害医療センターなどに指定され、2017年5月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成していると施設として4年認定の更新がされました。

2014年5月に新病院が開院し、「元気ホスピタル～あなたを元気にする。私も元気になる」を病院のスローガンに、職員一丸となって日々精進しています。先進医療と最適な医療環境を提供し、患者さんが元気になることがもちろん、医療体制の分業化や本来業務」の特化を図る事で、医療従事者も効率的に働ける病院を目指しています。

## 研修プログラムの特徴

### 【研修プログラム名】

愛知医科大学耳鼻咽喉科専門研修プログラム

### 【研修目標】

医療の進歩に応じた知識・医療技能を持つ耳鼻咽喉科専門医を養成し、医療の質の向上と地域医療に貢献することを目的としています。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としています。

### 【研修期間】

4年

### 【研修スケジュール】

4年間のうち、1年目は愛知医科大学病院で耳鼻咽喉科の基本的知識、診療技術を習得します。2年目以降は、愛知医科大学病院、地域の中核医療を担う連携施設のいずれかにおいて1年～2年間研修を行います。その後は、大学に戻り、専門医取得に必要であり不足している到達目標を実践します。愛知医科大学病院では特に外来患者件数、入院患者件数、耳科手術の件数は全国でもトップクラスであり豊富な症例を経験できますし、加えて専門領域に特化した研修も可能です。また、社会人大学院へ進学し、診療・研修を行いながら基礎研究や臨床研究を行う事も可能です。また、年に1回は解剖セミナーを開催しており、ご遺体の解剖を通して手術手技の習得や解剖知識の理解に役立てることができます。4年間の研修修了時には専攻医が必要なすべての領域の研修到達目標を達成することが可能です。



▲頭頸部手術現場



▲耳科手術現場

## 主な連携施設

研修連携施設：名古屋掖済会病院  
土岐総合病院

研修関連施設：旭労災病院  
名古屋記念病院  
多治見市民病院  
東濃厚生病院  
厚生連足助病院

## メッセージ

指導医  
教授 植田 広海



耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の疾患は小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象で、外科的治療のみならず内科的治療も必要とし、幅広い知識と医療技能の習得が求められています。頭頸部領域の疾患について、診断から治療まですべて自分の力で行うことができる症例が多い一方、眼科・脳外科・形成外科・消化器内科および外科など他領域との境界も多く、チーム医療が必要な疾患もあり、やりがいのある科と思います。

私どもの科では、耳鼻咽喉科・頭頸部領域での豊富な症例をもち、特に耳科領域の手術件数は東海一を誇っております。他の領域での手術件数もバランスよく維持しており、専攻医に必要な研修到達目標を十分達成することが可能です。また、人工内耳、頭蓋底内視鏡手術、音声改善手術、機能を温存した頭頸部癌手術といった最先端の診療も行っており希望により、より専門性の高い領域に進むことも可能です。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に少しでも興味のある方は、気軽にご連絡ください。

耳鼻咽喉科

## 募集要項

採用予定人数	4人
給与/月額	基本給167,200円 +地域手当+調整加算手当等 約56,000円
当直回数/月	2～3回
当直料/回	(救急外来)宿直手当 約32,000円 (病棟)宿直手当 20,000円
その他	通勤手当、住宅手当、扶養手当、賞与(年2回)、社会保険等(日本私立学校振興・共済事業団(健保・年金))、健康診断 ※診療科から外勤の斡旋があります。
応募連絡先	担当者 植田 広海
	電話番号 0561-62-3311(内線22283)
	Eメール uehiromi@aichi-med-u.ac.jp